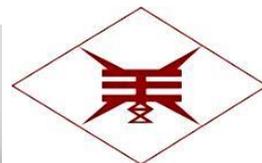


# 丘の上の学舎

～若い芽・強い木・愛の花～



令和6年6月3日

## 創立60周年に際して

第二十二代校長 平田 昭輔

昭和39年に県内初の養護学校として、本校（小中学部）は開校しました。（同じ年に私も生まれました。本校と同級生という縁をうれしく思います。）全都道府県に肢体不自由養護学校が設置完了したのが昭和44年ですので、本校は全国でも早い時期での設置になります。その年の5月29日に開校式が挙行され、この日を本校の開校記念日としてきました。昨年度からは、寄宿舎生も自宅で開校記念日を迎えるために、5月29日に近い閉舎日の金曜日を開校記念日としています。翌、昭和40年に、ここ真崎町の地に新しく校舎と寄宿舎が完成、昭和46年に高等部設置、昭和54年に訪問教育開始、そして近年の大規模改修など、施設設備や指導体制の充実が図られてきました。

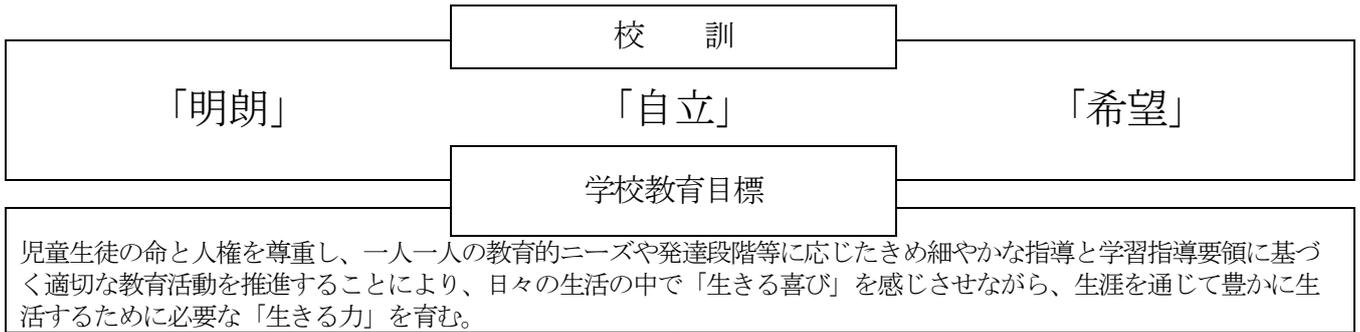
初代校長の尾島博先生は、本校校歌の作詞者でもあります。本校創立から60年間、色あせることなくその時代、その時代の児童生徒・教職員に歌い継がれてきた校歌、「みなぎる光」「ひとりひとりの若い芽」「今日も楽しい朝を呼ぶ」「望む未来に胸が鳴る」「大きな力みちあふれ」「精一ぱいに強い木」「自信に生きる学びや」「今日も元気に伸びて行く」「手に手をつなぐほほえみの」「愛と希望のまなびや」「今日もきれいにさきそろろう」等、大切にしたいフレーズがたくさんあります。60周年のロゴマークは、高等部3年の上山神駕君が、この校歌の歌詞をイメージして作成した力作です。マークと校歌を照らし合わせてみてください。

60周年のスローガンは『未来へ走り出せ～新たな風に乗って～』です。卒業生を始めとした先人が積み重ねてきた熱意、努力、多くの成果に感謝するとともに、これからも素敵な子供たちと一緒に、一日一日を大切にしながら、新たな風に乗って新しい歴史を作っていきたいと思います。保護者の皆さま、関係者の皆さま、今年度もよろしく申し上げます。



60周年記念 ロゴマーク

# 令和6年度 学校経営方針



めざす学校像	めざす児童生徒像	めざす教職員像
○児童生徒の命の尊さや人権を尊重し、一人一人を大切に作る学校 ○児童生徒が安心して明るく生き生きと学べる学校 ○地域の特別支援教育の核となる学校	○心身ともに健康でたくましく生きる児童生徒 ○思いやりの心を持ち、心豊かに生活する児童生徒 ○夢や願いに向けて挑戦し、社会に貢献する児童生徒	○児童生徒の心情を理解し、児童生徒と共に歩む教職員 ○肢体不自由教育、重複障害教育の専門性を追求する教職員 ○保護者や地域から信頼される教職員

